

研修日：10月13日～14日
 研修先：栃木県足利市
 宇都宮市
 群馬県太田市

視察初日の午前、足利市役所を訪問し、「映像のまち構想」の取り組みについて研修を受けました。

研修に際し、和泉足利市長から映像のまち構想について熱のこもったプレゼンテーションが行われ質疑応答が交わされました。質疑応答の中で、撮影誘致の方法や現場での対応、市民の反応など映像のまち構想を実現するまでの経緯について意見交換が行われ、当市におけるシティブロモーションを推進するにあたり大変参考となるものでした。

同日の午後からは、太田市の群馬東部水道企業団を訪問し、「水道事業包括業務委託及び広域化事業について」研修を受けました。

この企業団は、太田市をはじめ3市5町が、共同で平成28年4月に群馬東部水道企業団として設立した団体であります。

研修では、その設立経緯について説明がされ、平成24年に水道広域化研究会の設立後わずか4年で広域化を実現されたことに驚かされました。



産業建設常任委員会 視察報告

一方、水道条例については、まだ、旧市町村の条例が残っている状況であるとのことでした。当市でも人口減少などに伴う料金収入の減少や老朽化した施設の更新など、水道事業を取り巻くさまざまな課題を解決するため水道事業広域化推進の重要性が再認識できました。

研修二日目は、宇都宮市役所を訪問し、「うつのみやアグリネットワーク」の取り組みについて研修を行いました。「うつのみやアグリネットワーク」は宇都宮の農産物の需要拡大と産業の振興を目的としたネットワークであり生産者だけではなく様々な業種の会員が集まりプロジェクトチームを構成し様々なアイデアを形にして新たな商品、販路、地域ブランド等を創出しているとのことでありました。

農業を基幹産業とする当市にとっても農業者だけではなく他産業を巻き込んだ新たな農業振興策の一助となる研修となりました。2日間ともに、それぞれの自治体で、有意義な研修を行うことができました。

傍聴してみませんか!

次回定例会開催予定は

2月28日(火)となります。

- 午前10時より
- 開催場所：稲敷市新庁舎4階 議会議場
 (稲敷市犬塚1570番地1)
 旧江戸崎西高跡地

議会の傍聴は、稲敷市役所新庁舎4階で開催当日に受付けています。

- ①受付時間は、午前8時30分から
- ②傍聴の予約はできません
- ③傍聴席は、50席(別途、報道関係8席) 車椅子スペース3席程度
- ④議場で傍聴できなくても庁舎1階のモニターで議会の生中継を行います

今回の詳しい日程については、議会事務局までお問い合わせ下さい。

電話：029-892-2000 (代表)
 FAX：029-893-1573

編集後記



昨年、海外では、英国の国民投票、米大統領選そして憲法改正をめぐるイタリアの国民投票と、富裕層に対する、グローバル経済の恩恵に浴さない「レフト・ビハイインド」(置いていかれた)といわれる人々の投票行動が、結果となって表れました。

彼らの多くは減収や雇用の喪失に苦しみ、その原因は、自由貿易の激化や移民ではないか。そう受け止めている。民主主義みずからが内なる敵を生み出し、自身の存立を脅かしている。

日本も対岸の火事ではない。格差解消に向け、必要な政策が十分に行き渡るか、置いていかれる人はいないか。一人一人の悩みに耳を澄まし、地域社会に目を凝らし、気持ちも新たに、議員活動に取り組みたい。

(若松 宏幸 記)

委員長	若松 宏幸
副委員長	中松 仁幸
委員	篠田 純一
委員	竹田 裕輔
委員	寛神 信太郎
委員	黒田 茂勝